

(様式2)

4 学校教育計画

項 目		目標・方針及び計画	
(1)	学習活動 重点1① 重点1②	目標	<ul style="list-style-type: none">各教科・学年と連携して、効果的で系統的な学習指導を図る。進路目標が実現できるように、科目選択の配置などの改善に努める。「わかる授業」に努め、生徒の学習意欲を喚起し達成感を持たせる。
		計画	<ul style="list-style-type: none">多様な進路に応じた科目を配置し、科目選択パターンを提示することで、生徒各自の科目選択を将来の進路目標に基づいたものにさせる。<u>家庭学習の習慣化を図り、学力の向上と定着に努める。</u>「互見授業の実施」や「生徒への授業の満足度調査」を行うことによって、<u>授業の改善を図る。</u>
(2)	学校生活 重点2①	目標	<ul style="list-style-type: none"><u>社会規範や校則を守らせる</u>とともに、本校生としての自覚と誇りを持たせる。集団生活を送る上でのマナー等について、きめ細かな指導を行う中で生徒の自立を支援する。<u>交通安全や防災について関心を持たせる</u>とともに、自己の安全について気を配らせる。ゴミの分別、清掃、園芸など環境整備に積極的に取り組む。学校での人間関係がうまく構築できない、勉強についていけないなどという理由で閉塞感を持ったり、また、家族関係に悩んだりして、不登校になってしまう生徒がみられるので、早期に対応できる環境づくりをする。
	重点2②	計画	<ul style="list-style-type: none">適宜、登校指導を行う。生徒自身に「さわやかな身なり」について考えさせる。委員会活動を活性化の中で、生徒の自主性を重んじながら明るい校風づくりに努める。外部講師を招き、安全に関する講演会を開く。年間2回の防災避難訓練を行う。保健委員会、園芸委員会などの活動を通じて、広く生徒に美化を啓蒙する。<u>高校生支援事業等を活用して、臨床心理士による個別カウンセリングを実施する。</u>
(3)	進路支援 重点3① 重点3②	目標	<ul style="list-style-type: none">総合学科・看護科ともに科の特性を生かしながら、時宜に応じた適切な進路ガイダンスを行う。生徒一人ひとりが自ら自己の生きる方向性を見いだして、自己実現を図るよう支援する。
		計画	<ul style="list-style-type: none">「産業社会と人間」(総合学科)や様々な進路ガイダンスを通して、進路や職業について考察を深めさせる。<u>面接指導を重視</u>し、多角的な視点でものを見たり考えることができる能力を育て、進路志望の実現ならびに豊かな人生の構築に努めさせる。<u>社会人による進路講話や、上級学校等の見学及び模擬授業を充実</u>して、進路や職業に対する認識を深めさせ、その実現のための努力を促す。確認テストや小テストの実施により、基礎学力の定着を図り、進路志望に広く対応できる学力を身につけさせる。

(4)	特別活動	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的・積極的な活動を促し、責任ある行動、他との協同などの重要性を体得させ、心身の健全な発達を図る。 ・読書を通して、感性を豊かにするとともに思考力や集中力を培い、人間形成の一助とする ・資料を収集・整備して提供し、学校における情報センターの一翼を担う。
	重点4①② 重点4③ 重点4④	計画	<ul style="list-style-type: none"> ・特色を生かした学校行事の内容や運営を工夫し、ホームルーム活動・生徒会活動を通じて、<u>生徒の自主的活動の育成を目指し支援する。</u> ・部活動の運営を工夫し、協同と責任を重んじる態度の育成、自己の能力・技能・教養などの資質向上を目指し支援する。 ・朝読書・授業・ホームルーム活動などを通して、<u>読書意欲の向上と読書習慣の定着を図り、幅広い読書を推進する。</u> ・<u>生徒図書委員会活動を充実し、図書館の利用を促進する。</u> ・読書環境を整備する。
(5)	看護科教育の充実	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・看護に関する基礎的知識と技術を習得させ、「看護とは何か」を考えるとともに、社会的意義を理解させる。 ・看護に従事する者としての望ましい心構えと人間尊重の精神を育み、積極的に健康の保持増進に寄与する態度と能力を養う。
		計画	<ul style="list-style-type: none"> ・看護科目に片寄ることなく、全教科間の連携を図り視野の広い学力の充実を図る。また、外部特別講師との連携を密にし看護教科の指導および臨地実習の充実を図り、望ましい看護師養成に努める。 ・人間尊重の精神を基本として、規律、責任感、協調性を身につけ円滑な人間関係を保てるよう指導する。 ・生徒の看護に対する興味・関心が持続・向上するよう<u>5年間の看護科行事を工夫し教科指導等を強化する。</u> ・<u>看護科生徒への進路指導の充実に努める。</u>
			重点5① 重点5②